

学校教育目標

自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども ～自律・協働・創造～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



令和5年5月19日号  
発行:酒田市立宮野浦小学校

## 新たな一歩

先月は、授業参観、PTA 総会、教育後援会、学級懇談会を行うことができました。これからは、学年総会、懇談会も予定され、学校行事を順調に進めることができます。先日の専門部会に出席した PTA 三役から「保護者役員からこんなに楽しく活動するなら積極的に役員を引き受けたかった!」という言葉が聴かれたと報告がありました。これまでは保護者の皆様方も、対話する機会が制限され、各種活動も縮小または中止してきた経緯があります。対面して交流することで、「参加してよかった」という思いを持つことができたのだと思います。また、前例踏襲する事なく、PTA 組織の改編、活動内容を工夫して行ってきた PTA 三役の方々の努力が反映したものであるとも思います。コロナが明けて以前に戻すこともあります。今一度活動のねらいや内容を見つめ直し、これからも取り組んでいきたいと思えます。

学校教育目標を、『自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども～自律・協働・創造』としたことを前号でお知らせしました。学校生活において進めていくことは、「答えを覚える」から「答えを見つけていく、考えていく」という方向性にしていくことです。これは時間のかかることですし、授業スタイルも変えていかなければなりません。しかし、正解のない時代を生きていく子どもたちには、自ら問いを立てて、考える力が必要です。学ぶ意味が分かれば、言われなくても学び出します。その学び方が育つよう、これまで同様に先生方と子どもたちとの関わり方の研修をアップデートしていきます。

保護者の皆さんにも、『なぜ自分で考えて行動しなければいけないのかを理解して、子ども主体の学びへのシフトを応援すること。』これが学校を変えていく大きな後押しになることをお願いいたします。ご家庭でも、「なぜだと思おう?」「どうしたらいいと思おう?」と問いかけることが考える力を育てます。最初はどううまくいかないこともあります。それを失敗と決めつけずに、継続して取り組んでいただければと思います。さまざまな場で、子ども主体の活動にチャレンジしていることを今後もお伝えしていきます。

### ☆お知らせ・お願い

- ・連休明けより欠席児童が増えてきました。電話での連絡は昨年度同様 7 時 40 分以降にお願いします。メールでの連絡であれば時間の制約はありません。また、今後学校や学級からお知らせを紙媒体ではなくメール等に段階的に変えていきます。
- ・14日に行われた酒田市小学校陸上記録会では、5・6年生が大活躍でした。結果は競技別一覧表としてアップされています。 [競技別一覧表 \(jaic.org\)](http://jaic.org)



校長